



Micro Cleaner[®] カビリムーバー

石材・木材のカビ・コケ・汚れ除去剤

MOLD REMOVER

カビ・コケ・汚れを強力に除去。

美観を取り戻し、清潔な環境を維持します。

アルカリの力で菌核まで分解し、再発を抑制。幅広い素材に使用できる業務用洗浄剤です。



菌核まで徹底分解

カビの根まで浸透・分解し、
再発リスクを低減します。



再発抑制効果

除菌後の再発を抑制し、
清潔な状態を長く保ちます。



素材ダメージが少ない

素材へのダメージを配慮し、
変色リスクも抑えて施工が可能。



幅広い素材に対応

さまざまな素材に適用でき、扱いやすい
塩素系漂白剤です。

推奨素材

石材・木材・タイル目地・外壁・コンクリート

マイクロクリーナー カビリムーバー





商品概要

カビリムーバーの特長と適用範囲

製品特長



菌核まで徹底分解

カビの根まで化学的に分解し、再発を抑制します。



素材にやさしい

石材や木材でも変色リスクが少ない処方です。



高い浸透力

刷毛で均一に塗り広げ、奥まで成分が浸透します。



幅広い素材に対応

石材・木材・目地材・外壁・コンクリートに使用可能。

主な用途

石材・木材等のカビ取り漂白洗浄



カビ除去後、再発予防のため石材は「[インナーガード](#)」or「[インナーガードプレミアム](#)」、木材には「[ウッドガード](#)」のコーティングを推奨しております。

推奨素材



石材

※大理石は要テスト



木材

※素材との相性テスト推奨



モルタル目地材



外壁



コンクリート

製品仕様

商品名	マイクロクリーナー カビリムーバー
液性	アルカリ性
内容量	4L / 18L
用途	石材・木材等のカビ取り漂白洗浄
使用希釈	原液～10倍希釈
施工可能面積	原液使用で20～40㎡/4L
保存期間	開封後は1年以内に使用

注意事項

酸性洗剤との併用はしないでください（有毒なガスが発生するおそれがあります）。作業中は必ず換気を行い、ゴム手袋・保護メガネを着用してください。



標準施工方法

大切な石材・木材を守るための6ステップ

1 テスト施工を行う

本施工の前に、目立たない小さな箇所で必ずテスト施工を行ってください。素材への影響を確認してから全体に施工します。

※必ず施工しない箇所や周辺基材を養生してください。

① 木部で塩素焼けが心配な場合は10倍希釈で試してから進める

2 希釈液を刷毛で塗布する

カビの程度に応じて原液～10倍に水道水で希釈した本剤を刷毛で施工面に塗ります。金属容器は腐食するため使わないこと。

※金属類・天然繊維類等は腐食の恐れがございます。
ご注意ください。

① ポリまたはプラスチック容器を使用。周辺基材は養生する

3 20～30分放置する

カビ・コケ・汚れを分解させるため、20～30分間そのまま放置します。頑固な場合は1～2時間程度つけ置きが必要なケースもございます。

※カビの程度により反応時間を調整してください。

① 乾燥させないことが分解効果を高めるコツ

4 高圧洗浄・水洗い

高圧洗浄機がない場合は、十分に散水しながらデッキブラシで擦って洗い流します。分解した汚れを残さないようにしてください。

① 上下から下へ、十分な水で押し流す

5 酷い箇所は繰り返し

特に酷い箇所は、ステップ1～3の手順を繰り返します。白く残ったカビも、2回目ですっかり落とすことができます。

① 改善が見られない場合は、濃度をやや上げるか放置時間を延ばす

6 施工後は十分に水洗い

塩素分を残さないように、最後にもう一度しっかり水洗いを行います。塩素分が残ったまま乾燥すると素材を傷める原因になります。

① 塩素分を残さないことが素材を永く守る基本



施工例

石材・木材・カビ取りの3つの事例

A

浴室の十和田石

浴室床の黒ずみ汚れを徹底除去



希釈倍率 3倍希釈液を15分つけ置き

推奨併用 施工後にサーフェスガード施工



石材本来の美しさを復元

B

塗装面のカビ除去

外壁のカビを除去



希釈倍率 5倍希釈を刷毛で塗布



黒ずみ汚れを除去

C

木材のカビ取り

デッキ・フェンスなどの木材も対応



希釈倍率 10倍希釈でつけ置き2時間

推奨併用 施工後にウッドガード施工



木材の変色リスクを低減

※事前にテスト施工してご判断ください。